

銀輪で一気に 620メートルクライム

倶知安で初の大会



山道を全力で駆け上がるヒルクライム参加者たち

【倶知安】標高差620メートルのコースを自転車ですり上げるロードレース「ニセコHANAZONOヒルクライム」(実行委主催)が8日、市街地から五色温泉までの道道15・5キロで初開催された。ニセコ地域でサイク

リングを広めようと企画され、京都や神奈川など道外を含め239人が出場。開会式でロス・フィンドレー実行委員長が「自転車ですり上げるのは最高。ゴールまでの道を楽しみましょう」とあいさつした。選手たちは競技用自転車にまたがり、駅前通りから倶知安農高前までをパレードした後、平均傾斜約4・6%のコースをクラス別で競った。最高タイムは、カナタ出身のフライアン・バークハウスさん(旭川)の34分58秒91だった。(鈴木孝典)